

感染症研究における結合相互作用解析の活用

近年の新型コロナウイルス感染症の流行をはじめとして、感染症対策のためのワクチン開発、診断法開発、治療薬研究のさらなる迅速化が強く求められています。治療薬やワクチン開発を加速するためには、多くの候補からのハイスループットなスクリーニングや、より正確で迅速な特性評価が可能な分析機器が必要です。

Octet®システムは、生体分子間の結合相互作用を未精製のサンプル中で測定可能です。ユニークなBLI技術と、複数サンプルの同時測定が可能な装置のデザインにより、候補分子のスクリーニングや結合特性評価、濃度測定をハイスループットに行うことが可能です。治療薬やワクチン開発はもちろん、基礎的な感染メカニズムの研究においても、多くの研究にて使用されています。

本セミナーでは、治療薬やワクチンの研究開発に対するOctet®生体分子間相互作用解析システムの活用例に加えて、基礎的な感染メカニズムの理解における研究事例をご紹介します。

ぜひご参加ください！

開催概要

開催日時：2025年11月18日（火）

13:30～14:30

開催方式：オンライン（Teams）

申込期限：2025年11月14日（金）17:00 まで

参加費用：無料

講師：ザルトリウス・ジャパン株式会社

フィールドアプリケーションサイエンティスト 丸山 雄介



お申し込みはこちらから：<https://sar.to/onlineSeminar-1118>



お問い合わせ

ザルトリウス・ジャパン株式会社

Email: info.lps@sartorius.com